

平成28年度

事務事業評価表 A (平成27年度の実績評価)

記入年月日  
平成 28 年 4 月 1 日

Table with columns for 事務事業名, 事業区分, 担当, 政策体系, 予算科目, 法令根拠. Includes details for '交通安全母の会運営事業' and '交通安全対策の推進'.

【Do】 1. 事務事業の現状把握 (その1)

Table with 2 columns: ①事務事業の概要 (事務事業の全体像) and ②担当者が行う業務の内容・やり方・手順. Includes details about the organization's goals and activities.

(2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移

Table with columns for ①手段, ②対象, ③意図 and various indicators (e.g., 交通安全活動回数, 人口, 啓発数) with data for 26-30 years.

(3) 投入量 (事業費) の推移

Table showing input amounts (costs) for 26-30 years, categorized by source (e.g., 国庫支出金, 事業費計) and personnel costs.

Table for '事業費の内訳' (Breakdown of operating costs) comparing 27年度実績 (Actual 2015) and 28年度予算 (Budget 2016).

(4) 当該年度の実施内容

Table for '実施内容' (Implementation content) for 28, 29, and 30 years, including a list of main activities like '市長マニフェスト'.

|       |              |         |             |     |       |
|-------|--------------|---------|-------------|-----|-------|
| 事務事業名 | 市交通安全母の会運営事業 | 事務事業No. | 40301000708 | 所属課 | 生活安全課 |
|-------|--------------|---------|-------------|-----|-------|

【Do】 1. 事務事業の現状把握(その2)

|   |
|---|
| (5) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?<br>経済の高度成長に伴い、昭和30年代後半から自動車の交通量は急速に増大したが、交通事故特に、子供や高齢者などの弱者の交通事故が急激に増加した。このため「子供やお年寄りを交通事故から守ろう」とする自然発生的な運動として、各地の母親の間で団体設立が行われ、そのバックアップを警察、行政で行うようになった。市町村合併後、H17.12.13より市母の会の組織設立。社団法人全国交通安全母の会連合会がH23.3.31に解散。 |
| (6) この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者)からどんな意見や要望が寄せられているか?<br>・支部活動が合併前の体制が根強く残っているため、活動内容に若干の温度差が見られる。<br>・支部を廃止して学校区とつながりを良くし、市内同じ交通安全啓発品を配りたいと言う声が会員から要望があった。  |
| (7) 前回の事務事業評価に対する改革・改善の具体的内容  |

【See】 2. 評価の部 \*原則は事前評価。

評価項目

|           |  |
|-----------|--|
| 目的<br>妥当性 | ①政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか?意図することが結果に結びついているか?)<br><input checked="" type="checkbox"/> 結びついている 市民への交通安全思想の高揚を家庭から図っているため政策体系に結びついている。  |
|           | ②公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか?税金を投入して、達成する目的か?) (法定受託事業はその名称)<br><input checked="" type="checkbox"/> 妥当である 母親の立場から市民(家族)の交通安全思想を高揚させる事がこの事業の目的であるので妥当である。   |
|           | ③成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか?成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか?何が原因で成果向上が期待できないのか?)<br><input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある 市母の会→支部→学校区・分会と連絡調整が多く、また学校区・分会のごとの活動が主となっているため、支部間の情報交換や一体的な活動ができれば今以上の活動が可能と思われる。          |
| 有効性       | ④廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は?)<br><input checked="" type="checkbox"/> 影響有 母親の立場からの交通安全思想を高揚させる機会がなくなり、また交通安全の連絡調整も必要なことから事務事業を廃止できない。   |
|           | ⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性はありますか? (市以外の取り組みも含む))<br>(他に手段がある場合) → 具体的な手段、事務事業名<br><input checked="" type="checkbox"/> 余地がない 交通安全の大分類では統一できるが、目的が違うため類似事業はない   |
| 効率性       | ⑥事業費・人件費の削減余地 (成果を下げずに事業費を削減できないか?やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか?)<br><input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある 現在は各種事業を行うためには最低限必要な予算(交通対策協議会から助成)である。母の会自体で活動が可能になれば、職員的时间外は削減できるが他市町村も市で事務局を運営しているのが現状であり、削減の余地がない。 |
| 公平性       | ⑦受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか?受益者負担が公平・公正になっているか?)<br><input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である 家庭を通じて市民に交通安全思想の高揚を図っているため、偏っておらず公正・公平である。   |

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)

|  |   |    |    |     |  |  |    |    |    |    |    |  |  |  |    |  |  |  |    |  |  |  |
|--|---|----|----|-----|--|--|----|----|----|----|----|--|--|--|----|--|--|--|----|--|--|--|
| (1) 1次評価者としての評価結果<br>①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり<br>②有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり<br>③効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり<br>④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり  | (2) 全体総括(振り返り、反省点)<br>真壁支部の役員が誰も残る人がいなくなってしまい新体制で2年がたち一からサポートしてきたため、団結し情報交換をまめに行い街頭キャンペーンや世帯訪問などよく取り組めた。  |    |    |     |  |  |    |    |    |    |    |  |  |  |    |  |  |  |    |  |  |  |
| (3) 今後の事業の方向性<br><input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 → <input type="checkbox"/> 改革改善を行う → <input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input type="checkbox"/> 効率性の改善<br><input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 → <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善<br><input type="checkbox"/> 統廃合ができる <input type="checkbox"/> 連携ができる | (4) 改革・改善による期待成果<br>(終了・廃止・休止の場合は記入不要)<br><table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> |    |    | コスト |  |  | 削減 | 維持 | 増加 | 成果 | 向上 |  |  |  | 維持 |  |  |  | 低下 |  |  |  |
|  |   |    |    | コスト |  |  |    |    |    |    |    |  |  |  |    |  |  |  |    |  |  |  |
|  |   | 削減 | 維持 | 増加  |  |  |    |    |    |    |    |  |  |  |    |  |  |  |    |  |  |  |
| 成果   | 向上  |    |    |     |  |  |    |    |    |    |    |  |  |  |    |  |  |  |    |  |  |  |
|  | 維持  |    |    |     |  |  |    |    |    |    |    |  |  |  |    |  |  |  |    |  |  |  |
|  | 低下  |    |    |     |  |  |    |    |    |    |    |  |  |  |    |  |  |  |    |  |  |  |
| (5) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策<br>市母の会→支部(岩瀬、大和、真壁)→学校区・分会と組織されており、支部は合併前から変わらず独自の取組みのため、任命方法、任期等、運営、啓発品の購入などバラバラである。支部の運営には市が関与していないため、改革、改善を行うには、上位組織の抜根的改革や了解が必要である。  |   |    |    |     |  |  |    |    |    |    |    |  |  |  |    |  |  |  |    |  |  |  |
| (6) 事務事業優先度評価結果<br>成果優先度評価結果 ⑦<br>コスト削減優先度評価結果 ⑥   |   |    |    |     |  |  |    |    |    |    |    |  |  |  |    |  |  |  |    |  |  |  |

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

|  |   |
|--|---|
| (1) 課長評価<br>課長確認後の評価<br><input checked="" type="checkbox"/> B A:継続(現状維持) C:終了、廃止、休止<br>B:継続(改革改善を行う) D:2次評価へ提出 | (2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合)<br>確認欄<br><input type="checkbox"/> |
|--|---|